

医療法人
沖縄徳洲会

湘南鎌倉総合病院



〒247-8533

神奈川県鎌倉市岡本1370-1

Tel : 0467-46-1717(代表)

Fax : 0467-45-0190

ホームページアドレス: <http://www.shonankamakura.or.jp>



ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表が、ホームページをご覧ください。

また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

湘南鎌倉総合病院

検索



公共交通機関でお越しの方へ

下記は運賃がかかります。ご了承ください。

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

- 1番乗場 神・船32 渡内経由
「藤沢駅北口」行
公会堂前下車 神・船101・102 公会堂前経由
「城廻中村」行

- 2番乗場 神・船34 「南岡本」行
南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル （湘南モノレール駅下バスターミナル）

- 2番乗場 江・藤沢[弥]大船
南岡本下車 武田薬品前～弥勒寺経由
「藤沢駅」行
江・南岡本経由 「四季の杜」行



藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

- 4番乗場 神・船32 柄沢橋・渡内経由
公会堂前下車 「大船駅西口」行

- 9番乗場 江・藤沢[弥]大船
南岡本下車 弥勒寺～武田薬品前経由
「大船駅」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

- 8番乗場 江・5301 アズビル前～
湘南鎌倉総合病院下車 武田薬品前経由
「湘南鎌倉総合病院」行



駐車場利用 について

湘南鎌倉総合病院駐車場

	地上	地下
営業時間	0:00～24:00	7:00～21:00
台数	28台	231台
	患者	一般・面会
料金体系	最初2時間 200円 以降1時間 100円	1時間 200円

※外来患者さんは診察券が無いと一般料金となります

コーナン鎌倉モール

1時間 200円 当日最大1000円 お買い上げで180分無料



Vol. 83

2014年
2月号

Shonankamakura General Hospital

しょうなんメール



Contents

2P<職員紹介>

・脳卒中診療科 医長 岩田 智則

4P<医療の話>

・腎移植外科

日本臓器移植ネットワークに入会しました

6P<院内活動・医療の話>

・血液内科

クリスマス特別回診/自家末梢血幹細胞移植を初実施 他

8P<病院案内>

理念

「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

ご自由に
お持ちください



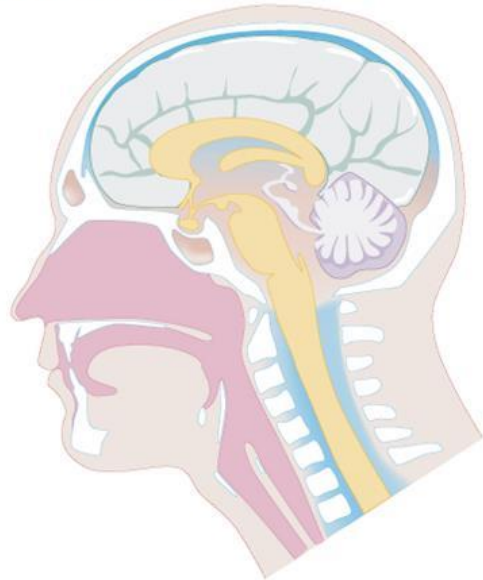
医師紹介

Doctor introduction



自己紹介

岩田智則と申します。出生地は兵庫県、出身地は山口県、大学は島根大学です。初期研修を島根大学病院、後期研修を九州大学病院で受けました。湘南鎌倉総合病院に2007年より勤務し、現在7年目です。脳卒中治療（特に脳血管内治療）を専門にしています。



Copyright SCICUS K.K. All rights Reserved. @2003

脳卒中診療科 医長
脳卒中センター

岩田 智則
Iwata Tomonori

略歴

・2002年	: 島根大学医学部卒
・2002年～2003年	: 初期研修 島根大学病院
・2004年～2005年	: 後期研修 九州大学病院
・2005年～2006年	: 済生会福岡総合病院 神経内科 医員
・2007年～2009年	: 湘南鎌倉総合病院 脳卒中診療科 医員
・2010年～	: 湘南鎌倉総合病院 脳卒中診療科 医長

所属学会

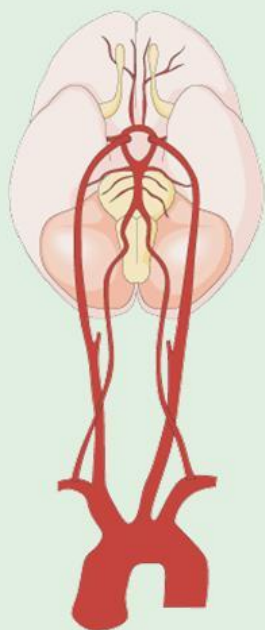
日本神経学会専門医・指導医
日本脳卒中学会専門医、
日本脳神経血管内治療学会専門医

論文：業績筆頭

Neurosurgery, AJNR, JNIS （脳卒中カテーテル治療に関する英語論文）

論文：査読

Stroke, PLoS ONE, AJNR, JNIS （脳卒中カテーテル治療に関する英語論文）



脳血管内治療

脳血管内治療とは脳の病気に対して、皮膚を切ったり頭蓋骨を割ったりすることなく、血管の中からアプローチする新しい手術法です。手術の際は検査用のカテーテルの中に、さらに細かいカテーテルを入れ、病気のある部位（首や頭の中の血管）まで進めていき、様々な道具や薬品を用いて病気を治療します。1990年代以降カテーテルなどの道具の改良に伴い急速に広まっており、現在日本全体では年間1万件以上の脳血管内治療が行われています。当院でも年間100-200件前後の脳血管内治療を行っています。様々な疾患が血管内治療の対象となっていますが、主に金属コイル・接着剤などを使って病変部を閉塞し、出血を予防する手術（脳動脈瘤、脳の血管奇形などが対象）と、狭くなった血管を拡げて血液の流れを改善させ脳梗塞を防ぐ手術に大別されます。

Copyright SCICUS K.K. All rights Reserved. @2003

趣味

若い頃はサーフィンが大好きで唯一の趣味でした。今までにアメリカ、フランス、インドネシア、オーストラリア、韓国などにサーフィンをしに行きました。最近は体力の低下により、海と疎遠になっています。最近は年に数回程度でしかサーフィンをしていません。長期休暇があれば、誰もいない海でゆっくりサーフィンしたいです。



今後の抱負

脳卒中診療に関わる医師・コメディカルの協力のもと日々診療を行っています。今後も地域の患者さんのお力になれるよう、チーム一丸となって診療を続けていきたいと思っています。

脳卒中診療科

Stroke Treatment

(脳血管内外科)

(Neuroendovascular)

完全予約制です。

受診をお考えの方は、お電話にてお問い合わせください。

0467-46-1717 (代表)

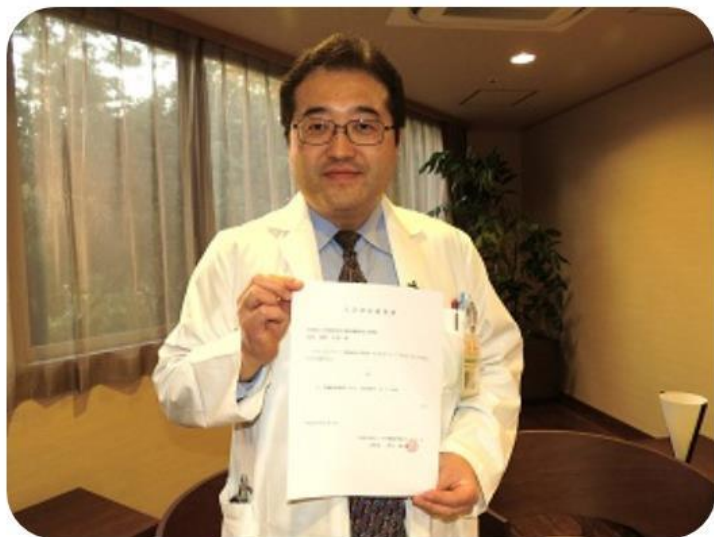
月～金 (平日) 9:30～15:30

湘南鎌倉総合病院 腎移植外科

2013年12月 日本臓器移植ネットワークに入会しました

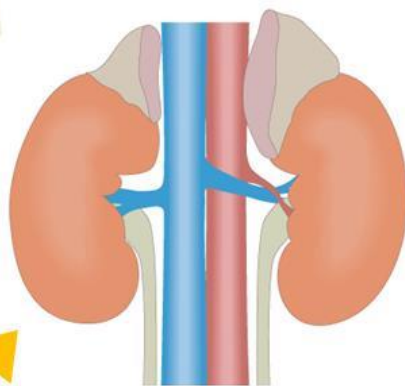
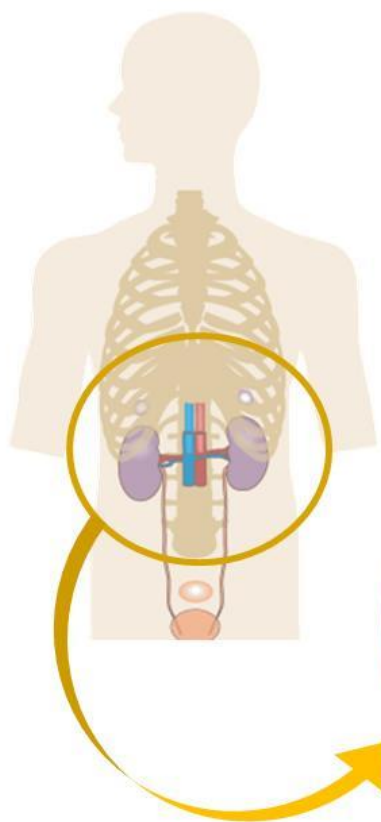
2013年12月4日に、当院は日本臓器移植ネットワークへの入会が認められ、腎移植施設としての承認を受けました。これによって2012年から行なってきた※生体腎移植に加え、※献腎移植の実施も可能となりました。

認定腎移植施設は、大学病院や公立病院を中心に全国で148施設あり、当院は神奈川県で7番目（2013年12月9日現在）の施設に、また徳洲会では鹿児島徳洲会病院に続く2施設目となります。日本臓器移植ネットワークに移植の希望登録をしている当院の周辺地域の患者さんにとって、レシピエント（移植を受ける患者さん）に選定された場合、今後はより身近な場所で移植を受けられることになります。



腎移植外科部長 徳本 直彦医師
手にしているのは日本臓器移植ネットワークの入会決定通知書

当院は慢性腎不全に対する治療の選択肢を広げる為、腎移植のトップランナーである東京女子医科大学（泌尿器科）の協力の下、2012年に腎移植外科を開設しました。この時同病院の泌尿器科から手掛けた腎移植が700症例以上という経験豊富な徳本直彦医師を腎移植外科部長にお迎えし、さらに腎免疫血管内科、血液浄化部との3科協働により、腎臓病に対し移植を含めた幅広い治療を提供するため腎臓病総合医療センターを立ち上げるなど、病院を挙げて腎移植を推進する体制を構築してきました。



腎臓 Kidney

Copyright SCICUS K.K. All rights Reserved. ©2003

語録

※生体腎移植とは

主に親子や兄弟、または配偶者（日本移植学会の倫理指針により、親族に限定されています）より、体の左右にある腎臓のどちらか一方の提供を受け、移植を行うことです。腎臓を提供する方（ドナー）と、移植を受ける方（レシピエント）の意思があり、医学的な所見から問題がなければ行うことができます。

※献腎移植とは

第三者の善意により、腎臓の提供を受ける方法。日本臓器移植ネットワークへ登録がなされ、その方の脳死後、または心停止後に血液型などの適合と条件が合う方へ移植が行われます。



日本臓器移植ネットワークの
入会決定通知書

同年12月に生体腎移植の初症例を実施し、2013年では12月25日時点で7例（通算8症例）の生体腎移植を行っています。「現状で成功率（生存生着率）は100%で、患者さんの経過はすべて良好」と徳本医師。



日本臓器移植ネットワークへの入会が認められ、当院でも生体腎移植だけでなく献腎移植の実施が可能になりましたが、この背景には腎移植の厳しい現状があります。日本では透析患者が約30万人にも上る一方で、腎移植は年間約1600件。このうち、献腎移植が行われるのは約200件に過ぎません。ドナー（臓器を提供する方）不足が深刻となっており、臓器の提供を受けるまでの待機期間は平均で約15年と長い状態です。献腎移植待機患者数は1万3000人弱に達しています。



徳本 直彦医師

三宅 克典医師

徳本医師は「献腎移植にも取り組むことで、より一層移植医療に貢献したい」と話し、「“成功率100%”をスローガンに、今後“質”はもちろん“数”にもこだわっていきます」と意気込みを見せています。

今年2014年は、毎月2例の生体腎移植を行う目標を掲げており、まず神奈川県下でナンバー1となることを目指します。また、東京女子医科大学との連携などを通じて、更に人材育成にも力を注いでいき、慢性腎不全に対する根治療法である移植医療に、一層貢献していきます。

腎移植外科

Kidney transplant surgery

湘南鎌倉総合病院

血液内科

クリスマス特別回診を行いました！

Christmas

血液内科病棟では2000年からクリスマス前後の休日にクリスマス特別回診をしています。2000年からなのでもう14回目となりました。この時期、病院で治療されている患者さんに少しでも巷（ちまた）と同じ気分を味わってもらおうと、変装したスタッフが患者さんの部屋をまわり、クリスマスカードを届けます。たったそれだけの事ですが、最近では楽器演奏のボランティアの方にも参加していただき、患者さんのところでプレゼントとして一曲ずつ弾いていただきます。普段は見られない、とびきりの笑顔を見せてくださる患者さんがいて、これまで続けてきました。

患者さんの家族から怒鳴られたこともあるので、各部屋の皆さんに回診して良いかどうか確認し、それから回診しています。年末でスタッフも疲れているし連休で若者は休みたいだろう・・・と思った時もあります。しかし院長先生から「これまで長く続けてきたものをそんな簡単に辞めるの？」という一言をいただき、色々ありましたが毎年続けてきました。今年も多くスタッフが参加してくれました。



これから病棟回診します！

病棟回診模様



着ぐるみから担当医が出てきてびっくり！



子どもたちのピアノ演奏

手品では先生方がお手伝い



毎年子供たちもボランティアで参加してくれ、今年はピアノでクリスマスの曲を弾いてくれました。

幼い時からボランティアというものを行い、他人に喜んでもらえること、そこから得られる幸せを感じてもらえたらなと思います。



当院のスタッフでバイオリンが弾ける人達も参加してくれましたし、ボランティアの手品師の方にも参加してもらい、楽しいひと時を提供することが出来たかと思います。少し「うるさーい」と思われた患者さんもいたかと思いますが、ご協力ありがとうございました。

(副院長・血液内科部長 田中江里)

Hematology

2013年を振り返って思う事

2013年は血液内科にとって転換の年となりました。2000年にアメリカから戻った私が細々と始めた血液内科。外部の先生に教えを数多くいただきながら、これまでやってきました。途中疲れ果てて開業しようと考えたこともあります。院長先生に1か月間の休みをいただいたのですが、その時に仕事が自分を自分らしくさせてくれていることに気づき、必死で頑張ってきました。しかし年々患者数の増加で、もう外来はパンク状態。このままでは精神に破綻をきたすと思われる、血液内科に入ってくれる仲間をずっと探してきました。そして昨年、あれよあれよとスタッフが増えました。増えたことでまとめていく難しさもありますが、一人で判断をしてきた重圧感から少し解放されたこと、また仕事を任せたいときに任せられる人たちがいるという安心感は、これまで得られなかったことです。人にどのように仕事の委譲をするか、人をどのように活かすか、それらがまた違う意味での経験になっているように思います。自家末梢血幹細胞移植も実施することが出来、やりたいと思うことを実現していくことの出来た年でした。



田中 江里医師 稲垣 俊一郎医師 神戸 栄美子医師 玉井 洋太郎医師

自家末梢血幹細胞移植を初実施

2013年10月、自家末梢血幹細胞移植を初めて実施しました。多発性骨髄腫や悪性リンパ腫といった血液がんの治療の一環として行われている治療法で、現在では標準的な治療として位置付けられています。

移植を開始できたのは、移植治療の経験を有する玉井洋太郎先生が2013年2月に着任したことによります。それまで血液内科の常勤医は一人で、安全な実施体制を整えるには血液内科医が新たに加わるのを待たなければなりませんでした。

多発性骨髄腫、悪性リンパ腫ともに移植を除く標準的な治療はすべて実施してきました。

ここで自家移植が出来るようになり、治療に幅が出ました。当院で診断から自家移植まで、転院することなく一貫した治療を提供できます。

2013年10月には神戸栄美子医師もスタッフとして加わりましたので、今後も地域医療の向上に貢献していきたいと思えます。



血液内科の受診をご希望の方へ

血液内科は予約制となっております。

ご希望の方は、医療機関より紹介状をお持ちいただき、ご予約をお取りください。

電話番号：0467-46-1717 平日 8:30 ~ 17:00 (日曜祝日以外)

血液内科 ホームページ <http://sk-blood.com/>

